

施策推進部会について

1 設立趣旨

- * 地域における障害者等への支援体制に関する課題を整理し、社会資源を活用する方法や連携についての仕組みづくり等を協議する。

2 部会員構成

- * 別紙のとおり

3 令和2年度の取り組み

- ① 部会の開催について、通常年1回実施のところ、令和2年度は各分科会の情報共有を図る目的でプレ会議を行い、年間で2回実施した。
- ② 部会での報告事項として、5つの分科会より令和元年度の事業報告および令和2年度の事業計画を説明。
- ③ 部会での協議事項として、相談分科会より「相談支援専門員のスキルアップを図るため外部講師による勉強会実施」について協議し了承された。
- ④ 令和2年度の各分科会の取り組みについては以下の【各分科会】表のとおり。

開催日	協議事項等
R2.7.17（金） 【プレ会議】	1 各部会の現状報告 2 情報交換
R2.11.17（火） ～R2.12.4（金） 【第1回】 【書面会議】	1 報告事項 ・各分科会の事業報告及び事業計画について 2 協議事項 ・相談分科会勉強会について

【各分科会】：開催期間（令和2年4月～令和3年3月）

	開催回数	協議事項等	主な分科 会員構成
こども分科会	2回 (別途、事務局会議3回)	1. 津福コミセンと地域での子ども支援について協議 2. コロナ禍におけるこどもの居場所について 久留米大学教授とヒアリング	・障害児サー ビス事業所 ・教育関係 機関

			<ul style="list-style-type: none"> ・障害児支援団体等
おとな分科会	0回 (別途、事務局会議3回実施)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、分科会の開始は見送り。 2. 事務局会議にて、 <ul style="list-style-type: none"> ・久留米市における一般就労に関するアンケートの分析 ・就労継続支援A型事業所勉強会の実施に向けて企画検討。 	<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉サービス事業所 ・就労関係機関
当事者分科会	0回 (別途、事務局会議1回)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当事者分科会は当事者の集合形式で実施しているため、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見送り。 <ul style="list-style-type: none"> ・事務局会議にて、集合形式ではない開催方法を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者 ・知的障害者 ・精神障害者
重心分科会	4回 (別途、重心連携会議2回出席)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 在宅の医療的ケアが必要な重症心身障害者における災害時避難訓練の検討 <ol style="list-style-type: none"> ①地域支援者と一緒に、対象者及び家族を含め意見交換を実施 ②相談分科会で避難訓練検討会を報告 2. 重症心身障害児者地域生活支援事業連携会議へ出席 	<ul style="list-style-type: none"> ・重心向けサービス事業所 ・医療機関 ・特別支援学校
相談分科会	5回 (別途、事務局会議6回)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 相談支援専門員のスキルアップ等を目指し、以下のテーマで研修を実施。 <ol style="list-style-type: none"> ①新型コロナウイルス感染症対策、重心分科会の報告について ②コロナを見据えたICT、地域生活支援拠点等の整備について ③講義：システム論を用いた家族支援 (久留米大学教授による講義) ④オンライン研修：これからの災害に備える (一定期間配信)、地域生活支援拠点等の整備について 2. 社会資源の共有（GH、ヘルパー事業所の空き情報について情報共有を実施） 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所

4 令和3年度協議事項及びスケジュール（案）

- ① 部会については、新型コロナウイルス感染防止対策を踏まえ、Web会議（Zoom会議）にて年1回ほど実施予定。
- ② 部会の協議事項としては、各部会からの施策提案について検討を行う予定。
- ③ 各分科会については、新型コロナウイルス感染防止対策を踏まえ、一定規模（20人以上）が参集する場合、基本はWeb会議で実施予定。
- ④ 各分科会の今年度の取り組みについては、以下【各分科会】のとおり。

（1）協議事項

- ① 各分科会の事業報告及び事業計画について
- ② 各分科会からの施策提案についての検討

（2）スケジュール

* 9月頃にWeb会議にて開催し、協議を行う予定。

【各分科会】

	スケジュール	協議事項等
こども分科会	予定：年5回	1. 障害児に対する支援体制の課題・対応策について協議予定 ① 相談体制の課題、療育の現状を把握し、不足している部分を補完する仕組みを検討する。 ② 地域で障害児者支援を行う団体のつながりや地域づくりを支援する。
おとな分科会	予定：奇数月	1. 障害者に対する支援体制の課題・対応策について協議予定 ① 就労継続支援A型事業所勉強会の開催 ・就労継続支援A型にかかる報酬改定の説明、実際に一般就労へ繋いできた就労継続支援A型事業所による実践報告 ② アンケート（障害者の一般就労に向けた）の分析やまとめを行い、事業所へフィードバックを予定。 ③ 障害者就業・生活支援センターぼるてとの連携について ・就労アセスメントシートの共有など

		<p>④「はたらく」以外のテーマについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「はたらく」障害者の生活にまで範囲を広げて課題を集約していく。
当事者分科会	予定：1～2回	<p>1. 主にオンラインによる障害当事者による障害理解・啓発活動実施に向けて検討および実施</p> <p>①オンラインによるバリアフリーカフェの開催</p> <p>②小中学校での当事者による啓発授業</p> <p>③市民公開型のバリアフリーカフェの開催</p>
重心分科会	予定：年6回	<p>1. 主に、次の3事業を行う予定。</p> <p>①災害時支援の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所と連携を図りながら、R3年度個別ケースの選定、避難訓練実施に向け課題を整理し、地域課題として取り組む。 <p>②令和2年度個別ケースの避難訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度実施計画した個別ケースの避難訓練を実施。 <p>③重症心身障害児者連携会議への参加および課題分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携会議に分科会の取り組みを報告。分科会として取り組むべき課題を分析し、検討を行う。
相談分科会	予定：隔月実施	<p>1. 相談支援専門員のスキルアップを目指し、以下を実施予定。</p> <p>①研修会・意見交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容については、相談支援専門員の関心の高いテーマや社会資源の共有などを取り上げ、検討予定。 <p>②実践研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エリア別の実施も検討し、実践研究会を実施予定。